

作成日：2005年04月01日
改訂日：2021年11月01日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

| | |
|------|----------------------------------|
| 製品名 | 乳酸セチル |
| 会社名 | 株式会社武藏野化学研究所 |
| 本社 | 東京都千代田区丸の内一丁目8番2号 |
| 担当部門 | 品質保証室 |
| 連絡先 | 電話：03-6810-0241 FAX：03-6810-0146 |
| 整理番号 | L 0 2 - 0 5 |

2. 危険有害性の要約

| | |
|----------|------|
| G H S 分類 | 区分外 |
| 危険有害性情報 | 特に無し |

3. 組成及び成分情報

| | |
|-------------|--|
| 単一製品・混合物の區別 | 単一製品 |
| 化学名または一般名 | 乳酸セチル |
| 別名 | 2-ヒドロキシプロパン酸ヘキサデシル |
| 成分及び含有量 | 乳酸セチル 98%以上 |
| 化学特性（構造式） | $\begin{array}{c} \text{C H}_3 - \text{C H} - \text{C O O C}_{16}\text{H}_{33} \\ \\ \text{O H} \end{array}$ |
| 官報公示整理番号 | (9)-951 (化審法) |
| C A S N o . | 35274-05-6 |
| T S C A | 登録有り |
| E I N E C S | 252-478-7 |
| 輸出統計品目 | 2918.11-900 |
| 輸入統計品目 | 2918.11-000 |

4. 応急措置

| | |
|-----------|---|
| 皮膚に付着した場合 | 熱融解時以外は問題ないが、石鹼で洗う。 |
| 眼に入った場合 | 清浄な水で最低15分間目を洗浄したのち直ちに医師の手当を受ける。コンタクトレンズを使用している場合は、直ちにはずす。すみやかに医師の手当を受ける。 |
| 誤飲した場合 | 速やかに空気の新鮮な場所へ出る。その後医師の手当を受ける。 |
| 吸入した場合 | |

5. 火災時の措置

| | |
|---------|--|
| 消火剤 | 粉末(ABC)消火器、泡消火器 |
| 特定の消火方法 | 少量時は水をかける。大量時は消火剤を使用し、消火する。水消火も効果的である。 |

6. 漏出時の措置

| | |
|------------|---|
| 人体に対する注意事項 | 保護メガネ、作業衣、ゴム手袋またはビニル手袋を着用する。 |
| 環境に対する注意事項 | 生分解性があり、魚毒性も低いと考えられる。 |
| 除去方法 | 融解時は冷却し、固化させて、次の処置を行う。 □漏出部分からはがれているときは、回収する。 □固着時は、はがして取る。なお、付着している部分は、削り取り、その後、溶剤で拭き取る。 |
| | |

7. 取扱い及び保管上の注意

| | |
|-------|------------------------------------|
| 取扱い | 特に無し |
| 技術的対策 | |
| 注意事項 | 融解した本品は、油状または液状となり、火傷の恐れがあるので注意する。 |

安全取扱い注意事項 融解した本品は、皮膚等に付着すると火傷の恐れがあるので、付

着することのないように注意して取り扱う。

保管

| | |
|-----------|----------------------|
| 適切な保管条件 | 遮光した密閉容器にて、常温で保管する。 |
| 安全な容器包装材料 | ポリエチレン等の樹脂系、又はステンレス鋼 |

8. ばく露防止及び保護措置

| | |
|------|--|
| 設備対策 | 取扱い場所の近くに、安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。 |
| 保護具 | 保護メガネ、保護手袋（ゴム製等）、作業衣 |

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態

性状 白色のやわらかい固体で、においはないか、またはわずかに特異なにおいがある。

物理的状態が変化する特定の温度

沸点 170°C (0.133kPa)

融点 37~44°C

引火点 200°C (クリーブランド開放式)

爆発特性

燃焼熱

37.2 kJ/g

d₂³ 0.893~0.905

d₂⁴ 0.885~0.897

比重

酸価

けん化価

溶解性

溶媒に対する溶解性 水：不溶

エタノール、エーテル：可溶

10. 安定性及び反応性

安定性

吸湿性あり
水分、湿気により、加水分解することがある。

反応性

裸火、過熱、日光

避けるべき条件

強酸、強アルカリ

混触危険物質

一酸化炭素

11. 有害性情報

急性毒性 LD₅₀ 20 g 以上/kg (ラット 経口)

局所効果 データ無し

感作性 認められない (モルモット 皮膚) (ヒト 皮膚)

刺激性 認められない (ウサギ 皮膚)

眼刺激性 無～非常に弱い

12. 環境影響情報

残留性／分解性 分解性良好

13. 廃棄上の注意

廃棄する場合は可燃物と混合して、焼却処理する。

14. 輸送上の注意

国際規制 特に無し

その他

- 車両等によって運搬する場合は、荷送人は運送人に運送注意書きを交付する。
- 運搬に際しては、容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
- 高温および冠水を避ける。

15. 適用法令

消防法 指定可燃物（可燃性固体）
医薬品医療機器等法 医薬部外品原料規格 医薬品添加物規格

16. その他の情報

【引用・参考文献】

- 1) 社内資料
- 2) 香粧品原料の安全性再評価 フレグランスジャーナル社

【問い合わせ先】

| | |
|---------------------|----------------------|
| ・記載内容の問い合わせ先 | ・運送中の問い合わせ先 |
| 株式会社武藏野化学研究所 | 株式会社武藏野化学研究所 |
| 営業本部 | 磯原工場 業務部 |
| 電話番号 03-6810-0242 | 電話番号 0293-42-1147(代) |
| FAX 番号 03-6810-0148 | FAX 番号 0293-42-1185 |

当データシートは、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は、通常の取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には、充分ご注意下さい。